

評価基準

評価項目	評価指標		
(1) 趣旨・目的の理解	① 全体	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会が進める高齢者就労促進の意義を理解しているか。 ・高齢者の求人、求職状況を理解し、高齢者の就労促進に資する内容となっているか。 ・普及啓発事業の対象者像を的確にとらえているか。 	
(2) 事業実施能力	②実施体制	本業務すべてについて、具体的な実施体制が整っているか。	
(3) 実務実施方針及び手法	③広報啓発プロモーション	<ul style="list-style-type: none"> ・広く市民等に対して、高齢者就労の機運醸成に資する普及啓発が行えるか。 ・潜在ニーズを持つ高齢者や企業、さらには民間就労支援機関等に対しても広く情報が伝達するよう工夫しているか。 ・既存の広報媒体（新聞、テレビ、行政広報紙等）や関係機関との連携を含め、効果的な広報ルートや手段が示されているか。 ・生涯現役促進地域連携事業の各イベントや取組等の広報が効果的となる支援や工夫が図られているか。 ・計画的で話題性のある広報戦略が描けているか。 	◎
	④ウェブサイト構成	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン性やインパクトがあるか。 ・直感的で使いやすいサイトか（PCだけでなくスマートフォンにも最適化されていること）。 ・アクセス数などを管理し、システム改善に活用できるか。 	
	⑤セキュリティ対策	ウェブサイトのセキュリティ対策は適切に講じられているか。	
	⑥運用保守	運用保守体制が適切に確保されているか。	
	⑦ガイドブック作成	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に配慮したフォント数やレイアウト構成か。 ・企業や高齢者が知りたい情報をテーマごとに分かりやすく掲載する内容となっているか。 	
(4) 実績等	⑧取組実績	普及啓発に関する取組の実績があるか。	
(5) 価格点	⑨価格点	見積金額は上限金額を上回らないか。 ※上回る場合は失格とする。	

※ ◎は、評価点の配分が高い項目を示す。